

ロータリー情報委員会

委員長 有友理裕

副委員長 小竹和夫

委員 島谷隆 加藤和理

第1 はじめに

ロータリー情報を会員に適宜わかりやすく伝え、興味を持っていただくとともに、ロータリーを身近なものとするためにクラブ内で共有し、会員、当クラブからもロータリーに関する情報発信の機運を高めたい。

磯崎会長、吉岡幹事のクラブ改革への意欲を支えるべく、必要な協力を適宜行いたい。

第2 活動計画

1. 今年度は、ロータリー情報と長期戦略委員会とのコラボを検討しており、コロナ禍が5類の認定となる中、これまで停滞していたコロナによる社会活動の制限がなくなり、当クラブとしても、中長期的目標を策定するにあたり、ロータリー情報の在り方から検討する試みを行う予定である。

この点は、磯崎会長、吉岡幹事、長期戦略委員会との連携が不可欠であるところ、ロータリー情報としても、これまでの在り方を見直し、社会に、クラブに合わせた形を検討し、クラブ内での議論も高めたい。

2. 例年通りの新入会員へのインフォメーションなどは継続する予定である。新入会員へのインフォメーションについては7デイズ終了後、幹事から紹介者を通じてインフォメーションのタイミングを調整し少なくとも当委員会の委員、磯崎会長、吉岡幹事は出席し、上記1の内容によってはより適切な参加者の検討をし、新入会員にクラブ、ロータリークラブへの関心をもっていただき、その理解を深めたい。

3. 新入会員にはクラブフォーラムなどを通じて会員全員が当クラブの将来について自分ごととして関わっていただけるように、ロータリー情報としても、その在り方を見直し、ロータリー情報のクラブ内での共有、ロータリーへの理解を高めるだけでなく、会員からの情報発信の機運を高めるべく、模索する予定である。